



広
報

みささ



ちょっと緊張の一年生



発明の日
(4月18日)

	住まいと人	月前月比
世帯数	1,851戸	(-9)
人口	5,124人	(-40)
男	2,373人	(-23)
女	2,751人	(-17)
(平成3年3月31日現在)		
発行	愛媛県西宇和郡三崎町	
	三崎町役場	54-1111 印刷
編集	総務課	豊豫社



婦人週間
(4月10日~16日)

4月のこよみ

きらきら輝く町に19億円

第1表 一般会計歳入歳出予算額

(単位：千円.%)

歳 入				歳 出			
款	前年度予算額	本年度予算額	増 減	款	前年度予算額	本年度予算額	増 減
1町 税	186,506	202,548	8.6	1議会費	60,176	60,033	△0.2
2地方譲与税	18,000	26,600	47.8	2総務費	369,567	415,673	12.4
6利子割交付金	6,000	10,000	66.7	3民生費	221,184	222,024	0.4
4自動車取得税	12,000	13,000	8.3	4衛生費	114,530	143,765	25.5
5地方交付税	1,238,024	1,298,240	4.9	6農林水産費	322,790	343,604	6.4
6交通安全対策特別交付金	1	1	0.0	7商工費	6,993	6,710	△4.0
7分担負担金及び金	19,040	15,350	△19.4	8土木費	63,737	80,629	26.5
8使用料及び手数料	11,441	12,940	13.1	9消防費	74,187	77,037	3.8
9国庫支出金	157,644	168,646	7.0	10教育費	154,098	170,129	10.4
10県支出金	79,842	76,219	△4.5	11災害復旧費	20,205	25,359	25.5
11財産収入	21,397	49,071	129.3	12公債費	384,620	384,393	△0.1
13繰入金	11	101	818.2	13諸支出金	3,780	4,000	5.8
14繰越金	20,000	20,000	0.0	14予備費	5,000	5,000	0.0
15諸収入	24,961	28,840	15.5				
16町債	6,000	16,800	180.0				
合計	1,800,867	1,938,356	7.6	合計	1,800,867	1,938,356	7.6

第2表 国民健康保険特別会計予算額

(単位：千円.%)

会計名	前年度予算額	本年度予算額	増 減
事業勘定	576,539	579,748	0.6
施設勘定	648,874	708,601	9.2
合計	1,225,413	1,288,349	5.1

第3表 水道事業会計予算額

(単位：千円.%)

		前年度予算額	本年度予算額	増 減
収益的	収入	74,610	79,479	6.5
	支出	125,289	135,342	8.0
資本的	収入	12,152	17,283	42.2
	支出	12,152	17,283	42.2

第4表 土地取得特別会計予算額

前年度予算額	本年度予算額	増 減
11,213	10,591	△5.5

第5表 港湾整備特別会計予算額

前年度予算額	本年度予算額	増 減
2,417	2,417	0.0

第6表 住宅新築資金等貸付事業特別会計予算額

前年度予算額	本年度予算額	増 減
90	91	1.1

第7表 老人保健特別会計予算額

前年度予算額	本年度予算額	増 減
491,027	474,609	△3.3

三崎町の会計

予算豆知識

三崎町には、一般会計と六つの特別(企業)会計があり、それぞれの会計は四月一日から翌年の三月三十一日までを区切り(年度)として経理され、議会(年度)として経理され、議会で決められる、「予算」をもとに運営されています。

三崎町には、一般会計と六つの特別(企業)会計があり、それぞれの会計は四月一日から翌年の三月三十一日までを区切り(年度)として経理され、議会(年度)として経理され、議会で決められる、「予算」をもとに運営されています。

三崎町には、一般会計と六つの特別(企業)会計があり、それぞれの会計は四月一日から翌年の三月三十一日までを区切り(年度)として経理され、議会(年度)として経理され、議会で決められる、「予算」をもとに運営されています。

平成三年三月六日、第一回町議会定例会が開会され、平成三年度一般会計予算など二十三議案が原案の通り可決されました。一般会計は前年比七・六%増、六つの特別会計は前年比七・三%増、六つの特別会計合計額は、十九億二千八百六十八万二千円です。

()……前年度

- 一般会計…………… 1,938,356千円 (1,800,867千円)
- 国民健康保険特別会計…………… 1,288,349千円 (1,225,413千円)
- 港湾整備特別会計…………… 2,417千円 (2,417千円)
- 住宅新築資金等貸付事業特別会計…………… 91千円 (90千円)
- 土地取得特別会計…………… 10,591千円 (11,213千円)
- 老人保健特別会計…………… 474,609千円 (491,027千円)
- 水道事業会計…………… 152,625千円 (137,441千円)
- 収益的支出…………… 135,342千円
- 資本的支出…………… 17,283千円
- 特別会計合計…………… 1,928,682千円 (1,867,601千円)

議会だより

三月六日、平成三年第一回三崎町議会定例会が招集され、一般質問、条例補正予算、当初予算など、慎重な審議が行われました。

一般質問

○質問者 濱田議員

一、ふるさと創生事業費について

【要旨】

○国より、ふるさと創生事業費が交付され、三崎町もガラン山開発をする名目で基金として積み立てているが、その後どのような事業計画をなされているのか。

(一)、地主との買入れるに關する交渉はあったのか。

(二)、県内市町村の事業計画や実施されている市町村は何市町村あるか、又どのような事業が行われているか。

○質問者 金森議員

一、国道一九七号頂上線名取トンネル通行止めについて

【要旨】

(一) 頂上線は使用可能な区域より供用開始されてきたが、名取トンネルの使用開始年月日は、又、使用開始後の通行止めの回数、時間を訊く度々の長時間の通行止めは町民及び利用者の迷惑を考えない暴力の一種だと思いが、路線の変更等も含めた提言をすべきと思うが。

二、町内道路改良の見通しについて

【要旨】

(一) 平成三年度は、国、県共に行政側の一致した認識として道路改善を最優先に打ち出しているが、町の道路対策の具体的な計画と町政担当四年間の実績は。

三、松山地方法務局三崎出張所の存続対策について

【要旨】

(一) 平成二年六月二十日存続対策協議会を発足させたが、十月十八日まで約四ヶ月会合を持たず名目だけの対策協かと思っていたら、十月二十二・二十三日の二日間、八幡浜、松山、高松の法務局に存続陳情を行ったが、良い見通しではなかった。以来四ヶ月一度も進展状況を聞かないが廃止になった場合の町民の受ける損失について、具体的に説明してほしい。

四、三崎町観光開発について立案はあるのか。

【要旨】

(一) 観光開発計画は一朝一夕にしてなるものでなく長期に亘る展望が必要と思うが、三崎町には何があるのか。用地の確保

をガラン一带に求めるのが先決であると具申ししたが、聞く耳は持たない町側の構想を聞く。

五、消費税の取り扱いについて、再考の時期に来ていると思うが町の姿勢について

【要旨】

(一) 二月二十六日開会の県議会、三月一日開会の松山市議会共に消費税の転嫁全面廃止を検討しているが、町の対応を聞きたい。

六、四国電力伊方原発について

【要旨】

(一) 美浜原発で起きた事故は重大事故につながる不安を地域住民に与えたが、今更乍ら企業の安全性に対する無責任さを痛感する。町は四国電力に対して、どのような考えと対策を持っているか伺いたい。

○質問者 井上議員

一、三崎の下水道と大川の件について

【要旨】

(一) 下水道の整備の必要性について、どの様に考えているのか、大川の整備はどうするのか。

【要旨】

(一) 港湾の完成後の使用はどうするのか。産業廃棄物の捨て場所を作ってはどうか。

三、CATV事業について

【要旨】

(一) CATVの加入状況について、加入金を電源交付金に当ててはどうか。

○議案第一号

三崎町心身障害者福祉給付金条例の制定について

○議案第二号

三崎町国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について

○議案第三号

三崎町国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について

○議案第四号

三崎町国民健康保険診療所使用料及び手数料条例の一部を改正する条例の制定について

○議案第五号

三崎町管住宅管理条例の一部を改正する条例の制定について

○議案第六号

三崎町管体育施設使用料条例の一部を改正する条例の制定について

○議案第七号

平成二年度三崎町一般会計補正予算(第五号)の制定について

○議案第八号

平成二年度三崎町土地取得特別会計補正予算(第一号)の制定について

○議案第九号

平成二年度三崎町国民健康保険特別会計補正予算(第四号)の制定について

○議案第十号

平成三年度三崎町一般会計予算の制定について

○議案第十一号

平成三年度三崎町国民健康保険特別会計予算の制定について

○議案第十二号

平成三年度三崎町港湾整備特別会計予算の制定について

○議案第十三号

平成三年度三崎町土地取得特別会計予算の制定について

○議案第十四号

平成三年度三崎町老人保険特別会計の予算の制定について

○議案第十五号

平成三年度三崎町住宅新築資金等貸付事業特別会計予算の制定について

○議案第十六号

平成三年度三崎町水道事業会計予算の制定について

○議案第十七号

三崎町の区域内にあらたに生じた土地の確認について

○議案第十八号

あらたに生じた土地の字の区域編入について

○議案第十九号

三崎町の区域内にあらたに生じた土地の確認について

○議案第二十号

あらたに生じた土地の字の区域編入について

○議案第二十一号

三崎町の区域内にあらたに生じた土地の確認について

○議案第二十二号

あらたに生じた土地の字の区域編入について

○議案第二十三号

三崎町管土地改良事業の施行について

以上二十三議案が可決されました。

おめでと

四十七名の

一年生

新一年生



- え 1 生まれた日
- ま 2 おとうさんのなまえ
おかあさんのなまえ
- な 3 がっこうで一番好きなことは
(おもしろいこと)
- 4 一番好きなひと

平成三年度わくわく、どきどきの入学式が、町内六つの小学校で挙行されました。
 入学児童数は昨年より一人減の四十七名(男子十八名・女子二十九名)で、与修小学校では、磯崎恵太君一人の入学式。
 大佐田小学校と統合した三崎小学校は二十七名の入学式であったが、大きくたくましく育ってほしい願いは、どの小学校も同じ。
 今年の一年生全員を紹介します。

三崎小学校二十七名の横顔

町内で一番多い入学児童、二十七名(男子十二名・女子十五名)の横顔を紹介します。担任は中田房子先生です。
 全校児童数は一四五人で町内小学校児童数の約半数を占めています。

中田房子先生

昭和23年4月15日生

- がっこうで一番好きなことは(おもしろいこと)
- 一生けんめいがんばるのを見ること
- 一番好きなひと
- がんばる子



谷川 一城

- 1 昭和59年4月11日生
- 2 谷川健次郎・トキ子
- 3 体育(かけっこ)
- 音楽(うた)
- 4 中村圭介くん



川井 弘一

- 1 昭和59年4月29日生
- 2 川井千代満・淳子
- 3 うんてい
- 理科
- 4 おとうさん



山本 幸太郎

- 1 昭和59年5月13日生
- 2 山本 斉・純子
- 3 登り棒
- そうじ
- 4 ばあば(ばあちゃん)



山下 就碁

- 1 昭和59年5月31日生
- 2 山下正人・美智枝
- 3 タイヤとび
- 休み時間
- 4 山本こうたろう君



岩井 祐憲

- 1 昭和59年6月19日生
- 2 岩井忠司・美鈴
- 3 うんてい
- 4 おかあさん



中田 天雄

- 1 昭和59年7月19日生
- 2 中田政木・初美
- 3 うんてい
- ジャンブルジム
- 4 おかあさん



山本 哲也

- 1 昭和59年7月24日生
- 2 山本一昭・弘美
- 3 鯉や、うさぎを見ること
- 4 中田房子先生



中村 圭介

- 1 昭和59年8月29日生
- 2 中村亀三郎・恵美子
- 3 りかのべんきょう
- のぼりぼう
- 4 おかあさん



加藤 健二

- 1 昭和59年10月20日生
- 2 加藤克馬・敏子
- 3 シーソーで遊ぶこと
- 4 木村公一君



木村 公一

- 1 昭和59年12月6日生
- 2 木村安則・栄子
- 3 のぼりぼう
- かけっこ
- 4 加藤健二くん

きらきら 輝いて



山下明日香
1 昭和59年4月3日生
2 山下孝良・美智子
3 うんてい
4 タイヤとび
お母さん



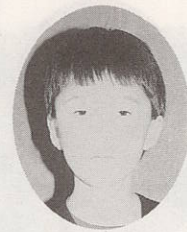
石本学
1 昭和60年2月20日生
2 石本達己・かずこ
3 おべんきょう
4 のぼりぼう
おかあさん



宮川竜次
1 昭和60年1月17日生
2 宮川治夫・真砂美
3 のぼり棒
4 木村公一くん



岡本杏里
1 昭和59年7月24日生
2 岡本 健・早苗
3 ぶらんこ
4 おかあさん



大内惟
1 昭和59年7月22日生
2 大内晶利・定子
3 プランコ
4 のぼり棒
みよしたまえさん



中村さやか
1 昭和59年6月12日生
2 中村 昭・京子
3 体育
4 岡本杏里ちゃん



宮本ひかる
1 昭和59年5月30日生
2 宮本 徹・悦子
3 学校でうんていや
4 ジャンゲルジムで遊ぶこと
岡本あんりちゃん



山田真実
1 昭和59年5月4日生
2 山田修三・三三美
3 うんていで友達と遊
4 ぶこと
梶原れいか
お姉ちゃん



宅見志保
1 昭和59年5月3日生
2 宅見善二・敬子
3 鉄棒
4 のぼり棒
お母さん



宇藤梨沙
1 昭和60年2月6日生
2 宇藤 司・治代
3 体育が出来る事
4 絵美姉さん



三好珠愛
1 昭和59年12月17日生
2 三好茂也・真由美
3 そうじ・友達とあそ
4 ぶこと
おかあさん



荒川歩美
1 昭和59年11月22日生
2 荒川盛夫・富賀
3 プランコ
4 中田先生



木屋村なつき
1 昭和59年10月26日生
2 木屋村政清・和美
3 体育の時間
4 保育園の時の先生
(谷口)



田中美和
1 昭和59年9月24日生
2 田中正朗・郷美
3 休み時間・うんてい
4 で遊ぶこと
中村さやかちゃん



中村舞
1 昭和59年8月31日生
2 中村明和・明江
3 のぼり棒に登ること
4 鉄棒をすること
お母さん



え 恵
とも 知
小 池 知 恵
1 昭和60年3月16日生
2 小池久光・美佐子
3 べんきよう
うんてい
4 おかあさん



か ゆ 松 本 ゆ か
1 昭和60年3月1日生
2 松本祥子
3 ぶらんこ
鉄棒
4 荒川あゆみちゃん

二名津小学校八名の横顔

八名の入学児童のうち山本雄介くん一人が男子で残りの七人は女子の新一年生。担任の先生は真紫寿子先生です。又、全校児童数は六十六名で三崎小学校に次いで二番目に多い小学校。

真紫寿子先生

昭和39年5月15日生

○一番すきなひと
みーんな大好きです。



こ 子
たき 滝 野 こ 子
1 昭和59年5月24日生
2 河野金一・菊美
3 ぜんぶ
4 みんな



す け 介
ゆう 雄 本 山 本 雄 介
1 昭和59年6月7日生
2 山本一之・敏子
二年生といっしょにドッチポ
ールをすること。
4 ましば先生



ほ 穂
み 美 川 崎 美 穂
1 昭和60年1月20日生
2 川崎徳二・宮枝
3 おべんとう
4 まりちゃん



あ さ み 美
浜 西 亜 沙 美
1 昭和59年11月15日生
2 浜西岩三郎・弓子
3 ぜんぶ
4 みんな



こ 子
あ や 礼 住 江 礼 子
1 昭和59年11月14日生
2 住江弥平彦・ともみ
3 りか
4 やまもとまりさん



か 加
あ い 愛 堀 本 愛 加
1 昭和59年10月11日生
2 堀本房勝・朋子
3 たいいく
4 あさみちゃん



こ 美 子
く み 久 堀 内 久 美 子
1 昭和59年7月28日生
2 堀内保・光恵
3 ぜんぶ
4 真柴先生



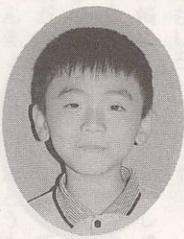
ま り 理
山 本 真 理
1 昭和59年6月22日生
2 山本先一・美佐子
3 さんすう
4 あさみさん



こ 子
け い 恵 森 田 恵 子
1 昭和59年10月11日生
2 好美
3 うんてい
てつぼう
4 おばあちゃん



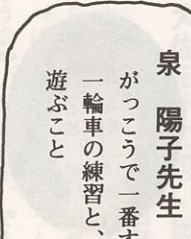
こ 子
み 道 阿 部 道 子
1 昭和59年5月30日生
2 阿部松春・久栄
3 いちりんしゃ
すべりだい
4 けいちゃん



き 樹
だ い 大 藤 田 大 樹
1 昭和59年9月29日生
2 藤田牧夫・マリ子
3 いちりんしゃ
うんてい
4 りょうくん



あ き ら 晃
加 藤 晃
1 昭和59年8月30日生
2 加藤市郎・由紀子
3 いちりんしゃ
ぶらんこ
4 まあくん



泉 陽子先生 昭和32年12月18日生
がっこうで一番すきなことは(おもしろいこと)
一輪車の練習と、みんなでドッチボールなどで遊ぶこと

申小学校四名の横顔
なかよく男子二名・女子二名の入学児童。
担任泉陽子先生ちなみに一・二年を復式です。
全校児童数は二十四名で、かつては西部地区では一番多い学校でした。

名取小学校四名の横顔

男子一名・女子三名の入学児童で担任は今村タミ子先生。昨年は八名の入学児童でしたが今年度は半数でした。全校児童数は町内で三番目に多い三十名。

今村タミ子先生 昭和22年5月14日生

○がっこうで一番すきなことは(おもしろいこと)
音楽の授業をしている時
○一番すきなひと
担任の子供たち



梶原 幸二
1 昭和59年12月31日生
2 梶原利幸・操
3 ホール遊び
4 お母さん



松澤 結衣
1 昭和59年6月28日生
2 松澤義隆・清子
3 鉄棒でさかあがりをして遊ぶこと。
4 宮部美夏さん



宮部 美夏
1 昭和59年7月2日生
2 宮部久志・仁美
3 うんていの上を歩いて遊ぶこと。
4 松澤結衣さん



村中 聡美
1 昭和60年1月8日生
2 村中長蔵・清香
3 バスケットボールをあみの中に入れて遊ぶこと。
4 松澤結衣さん

与修小学校恵太くんの横顔

磯崎恵太くん一人の入学。一人学年が五年・六年と三学年になりました。担任は岡かよ先生です。ちなみに全校児童数は、昨年より一人減の十一名。

岡 かよ先生 昭和37年5月30日生

○がっこうで一番すきなことは(おもしろいこと)
みんなと野原へ行って遊ぶこと



磯崎 恵太
1 昭和59年11月15日生
2 磯崎文雄・千代美
3 ドッジボール
4 山崎順治くん

平成3年度 町内小・中学校児童生徒数

平成3年5月1日現在

学校名	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計
二名津小学校	8	12	15	10	8	13	66
名取小学校	4	8	5	3	6	4	30
三崎小学校	27	16	27	19	33	23	145
申小学校	4	2	5	6	4	3	24
平野小学校	3	5	5	5	4	5	27
与修小学校	1	5	3	0	1	1	11
小学校計	47	48	60	43	56	49	303
二名津中学校	13	14	17				44
三崎中学校	21	29	23				73
申中学校	8	16	18				42
中学校計	42	59	58				159

正野小学校三名の横顔

男子だけの入学児童。担任は竹上広子先生で復式学級です。全校児童数は三十名を割り二十七名となりました。

竹上広子先生

昭和38年3月30日生

○がっこうで一番すきなことは
一・二年生とわいわいおべんとうを食べること
○一番すきなひと
だんなさん



安部 慎太郎
1 昭和59年9月21日生
2 安部祐二・幸江
3 りかのべんきょうで、おそとにいくこと。
4 宮本たかゆきくん(二年)



安部 真二
1 昭和59年10月11日生
2 安部義人・喜代子
3 たいいくのかけっこ
4 阿部ひとみさん(四年)



木村 大介
1 昭和60年3月8日生
2 木村里志・香代
3 てつぼう(せがとわないとこ
4 ろでもさかあがりができるよ)
伊井まさのりくん(六年)





区長・常会長さんを 紹介します

5 4 3 2 1
 な な 特 農 昭
 し し に 業 和
 三 西 昭
 崎 川 和
 区 明 9
 長 良 年
 1
 月
 6
 日
 生

5 4 3 2 1
 氏 生 職 趣 区 其
 名 年 業 味 長 他
 日 月 業 業 歴 の
 職 日 日 日 日 役
 職 職 職 職 職 職

平成3年度各集落の区長・常会長さんが決まりました。

区長・常会長さんは、地区のとりまとめ、町政への協力など、町行政と地区自治のパイプ役として活動していただいています。



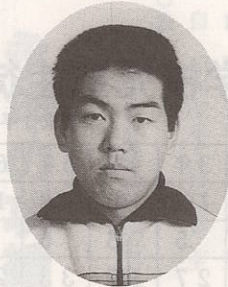
5 4 3 2 1
 な 1 特 会 昭
 し 年 にな 社 和
 間 (1 回) 間 員 2
 1 年 間 (1 回) 年 3
 月
 28
 日
 生



5 4 3 2 1
 な な 特 地 昭
 し し にな 方 和
 24
 年
 3
 月
 8
 日
 生



5 4 3 2 1
 な 1 左 札
 し 年 官 場
 間 (1 回) カラ 幸
 1 年 間 (1 回) オケ 重
 昭
 和
 12
 年
 12
 月
 21
 日
 生



5 4 3 2 1
 な な 魚 農 昭
 し し 釣 業 和
 り、散 業 39
 歩 年
 7
 月
 18
 日
 生



5 4 3 2 1
 な な ド 地 昭
 し し ラ 方 和
 イブ 公 務 28
 員 5
 月
 29
 日
 生



5 4 3 2 1
 な な 建 昭
 し し 設 和
 業 17
 年
 10
 月
 11
 日
 生



5 4 3 2 1
 な 5 会 川
 し 年 社 之
 間 (5 回) 員 元
 5 年 間 (5 回) 員 常
 特 に ゴルフ、音楽鑑賞 会長
 昭
 和
 15
 年
 12
 月
 29
 日
 生



5 4 3 2 1
 な 3 特 農 昭
 し 年 にな 業 和
 間 (3 回) 間 業 12
 年
 1
 月
 26
 日
 生



5 4 3 2 1
 な な 魚 大 昭
 し し 釣 工 和
 り 27
 年
 6
 月
 6
 日
 生



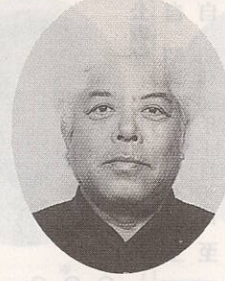
5 4 3 2 1
 な な 電 昭
 し し 気 和
 製 品 販 12
 売 業 年
 12
 月
 26
 日
 生



大佐田区長
梶谷 吉 幸
昭和22年5月22日生
農業
特になし
なし
農協理事



佐田区長
上村 祐 通
昭和3年5月17日生
無職
魚釣り
なし
なし



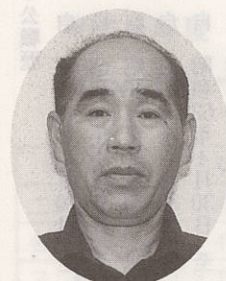
高浦区長
清水 満 久
昭和8年12月27日生
農業
読書、釣り
1年間(1回)
なし



灘 常会長
磯崎 春 夫
昭和30年4月12日生
漁業
パチンコ、カラオケ
1年間(1回)
なし



サザエバヤ常会長
岩本 強
昭和21年5月12日生
農業
特になし
なし
なし



二名津区長
浜西 善 男
昭和8年3月25日生
農業
魚釣り、旅行
4年間(2回)
農協理事3期、人権擁護委員2期



正野区長
川本 誠
昭和21年3月3日生
商業・海士
神社、仏閣参拝
1年間(1回)
なし



串 区長
加藤 善 隆
昭和4年11月13日生
漁業
釣り
なし
なし



与修区長
中田 進
昭和7年4月10日生
漁業
特になし
1年間(1回)
なし



井野浦区長
山畑 清 孝
昭和21年4月9日生
漁業
スポーツ
なし
元大佐田小PTA会長



平磯区長
浅野 良 平
昭和23年10月23日生
農業
釣り
なし
なし



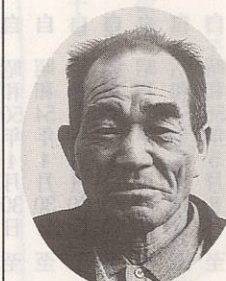
釜木区長
木村 福 芳
昭和4年3月4日生
漁業
魚釣り
なし
なし



名取区長
宮部 一 男
昭和5年7月10日生
農業
特になし
なし
町議会議員(五期)



松 区長
藤井 伊達明
昭和7年1月4日生
農業
樹木觀賞
2年間(1回)
二名津中PTA会長



明神区長
浜田 幾太郎
大正11年10月3日生
農業
魚釣り
1年間(1回)
農協運営委員(2期)

自治功労者表彰に

阿部・宮部両議員受賞

平成二年十月二十五日、開催の四国4県共催の議長会において、町議会の宮部一男議員（元議長）阿部安博議員（元副議長）が、自治功労者表彰の栄に浴されました。

両議員には、平成二年十二月十九日の、第四回三崎町議会定例会の開会にさきだち、中田議長より伝達され、宮部議員が代表して謝辞をのべました。

この賞は、平成二年九月三十日現在で十九年以上、町村議会議員として在職、議会の運営、地方自治の振興発展に特に顕著なる功労のあつた者におくられるものです。



宮部一男議員の略歴

○出身地 三崎町名取
○生年月日 昭和5年7月10日生
○最終学歴 二名津尋常高等小学校

公職歴

自 昭和46年4月30日 至 昭和50年4月29日 町議会議員
自 昭和50年4月30日 至 昭和54年4月29日 町議会議員
自 昭和54年4月30日 至 昭和58年4月29日 町議会議員
自 昭和58年4月30日 至 昭和62年4月29日 町議会議員
自 昭和62年4月30日 至 平成3年現在 町議会議員
自 昭和48年5月12日 至 昭和50年4月29日 総務副委員長
自 昭和50年5月12日 至 昭和52年4月29日 文教厚生副委員長
自 昭和52年5月9日 至 昭和54年4月29日 副議長
自 昭和54年5月10日 至 昭和56年5月8日 議長

自治功労表彰（四国町村議会議長会・議員在職15年以上）



阿部安博議員の略歴

○出身地 三崎町申
○生年月日 昭和5年11月6日生
○最終学歴 申尋常高等小学校

公職歴

自 昭和46年4月30日 至 昭和50年4月29日 町議会議員
自 昭和50年4月30日 至 昭和54年4月29日 町議会議員
自 昭和54年4月30日 至 昭和58年4月29日 町議会議員
自 昭和58年4月30日 至 昭和62年4月29日 町議会議員
自 昭和62年4月30日 至 平成3年現在 町議会議員
自 昭和50年5月12日 至 昭和52年5月11日 産業建設委員長
自 昭和52年5月12日 至 昭和58年4月29日 文教厚生委員長
自 昭和58年5月12日 至 昭和60年5月10日 副議長
自 昭和62年5月12日 至 平成元年5月11日 文教厚生副委員長

表彰

自治功労表彰（四国町村議会議長会、議員在職15年以上）

永年の功績をたたえ 全国表彰に

平成三年二月二十一日、町村議会議員として十五年以上在職し功労のあつた、三崎町議会の、小西藤士雄議員（四期）・浜田繁則議員（四期）・梶原宏議員（四期）・田中義一議員（四期）・松下均議員（四期）の五名の方々に、全国町村議会議長会より表彰がありました。

五名の議員には、平成三年三月六日の第一回三崎町議会定例会において伝達され、小西議員が代表して「町理事者、他の議会議員のおかげで、映えある賞をいただきました」とよろこびのあいさつ。



小西藤士雄議員の略歴

○出生地 三崎町二名津
○生年月日 昭和2年1月29日生
○最終学歴 神松名村青年学校

公職歴

自 昭和50年4月30日 至 昭和54年4月29日 町議会議員
自 昭和54年4月30日 至 昭和58年4月29日 町議会議員
自 昭和58年4月30日 至 昭和62年4月29日 町議会議員



浜田繁則議員の略歴

○出身地 三崎町明神
○生年月日 昭和6年6月21日生
○最終学歴 県立三崎高等学校

公職歴

自 昭和50年4月30日 至 昭和54年4月29日 町議会議員
自 昭和54年4月30日 至 昭和58年4月29日 町議会議員
自 昭和58年4月30日 至 昭和62年4月29日 町議会議員
自 昭和62年4月30日 至 平成3年現在 町議会議員
自 昭和52年5月10日 至 昭和54年4月29日 監査委員
自 昭和54年5月10日 至 昭和58年4月29日 監査委員
自 昭和58年5月12日 至 昭和60年5月10日 議長
自 平成元年5月12日 至 平成3年現在 産業建設副委員長



梶原宏議員の略歴

○出身地 三崎町申
○生年月日 昭和6年12月11日生
○最終学歴 日本電気技術専門学校

公職歴

自 昭和50年4月30日 至 昭和54年4月29日 町議会議員
自 昭和54年4月30日 至 昭和58年4月29日 町議会議員
自 昭和58年4月30日 至 昭和62年4月29日 町議会議員
自 昭和62年4月30日 至 平成3年現在 町議会議員
自 昭和52年5月12日 至 昭和54年4月29日 産業建設委員長
自 昭和54年5月10日 至 昭和56年5月8日 副議長
自 昭和56年5月8日 至 昭和58年4月29日 議長



○田中義一議員の略歴

○出身地 三崎町高浦
○生年月日 昭和8年4月27日生
○最終学歴 三崎中学校

○公職歴

自 昭和50年4月30日 至 昭和54年4月29日 町議会議員
自 昭和54年4月30日 至 昭和58年4月29日 町議会議員
自 昭和58年4月30日 至 昭和62年4月29日 町議会議員
自 昭和62年4月30日 至 平成3年現在 町議会議員
自 昭和54年5月10日 至 昭和56年5月9日 産業建設委員長
自 昭和56年5月8日 至 昭和58年4月29日 副議長
自 昭和60年5月10日 至 昭和62年4月29日 議長



○松下均議員の略歴

○出身地 三崎町正野
○生年月日 昭和23年11月17日生
○最終学歴 県立三崎高等学校

○公職歴

自 昭和50年4月30日 至 昭和54年4月29日 町議会議員
自 昭和54年4月30日 至 昭和58年4月29日 町議会議員
自 昭和58年4月30日 至 昭和62年4月29日 町議会議員
自 昭和62年4月30日 至 平成3年現在 町議会議員
自 昭和52年5月12日 至 昭和54年4月29日 文教厚生委員長
自 昭和56年5月10日 至 昭和58年4月29日 産業建設委員長
自 昭和60年5月12日 至 昭和62年4月29日 文教厚生委員長
自 昭和62年5月12日 至 平成元年5月8日 議長

竹下 監査委員

永年勤続表彰を受賞

平成三年二月一日付けをもって愛媛県町村監査委員協議会より永年勤続(監査委員五年以上)の功績をたたえて、竹下六男議員(議会選出)に永年勤続表彰の受彰決定通知がありました。
同年二月二十二日開催された、愛媛県町村監査委員協議会定例総会において、表彰式が行われその栄に浴されました。
同議員は昭和六十年六月二十七日に議会選出の監査委員として就任。
以来五年七ヶ月(平成三年一月三十一日現在)の間、町の台所を守る番人として、職務に精励、その功績が認められたものです。



○竹下六男議員の略歴

○出身地 三崎町三崎
○生年月日 昭和9年12月16日生
○最終学歴 県立川之石高等学校

○公職歴

自 昭和58年4月30日 至 昭和62年4月29日 町議会議員
自 昭和62年4月30日 至 現在 町議会議員
自 昭和58年5月12日 至 昭和60年5月11日 産業建設委員長
自 昭和60年5月12日 至 昭和62年4月29日 総務副委員長
自 平成元年5月12日 至 平成3年現在 産業建設委員長
自 昭和60年6月27日 至 昭和62年4月29日 監査委員
自 昭和62年4月30日 至 平成3年現在 監査委員



自治功労賞
永年勤続15年以上

平成三年度 銃砲刀剣類の登録について

登録について

銃砲刀剣類の登録鑑定を左記により実施しますから、発見者(所有者)自身が銃砲刀剣類を持参し、登録手続をしてください。

記

- 一、日時 毎月第三水曜日(祝日の場合は翌日)
刀剣類 午後一時から四時まで
銃砲 午後三時から四時まで
- 二、場所 松山市北持田町一三
九〇二 愛媛県生活文化センター
- 三、持参品
- 四、注意 銃砲刀剣類は発見時の状況のままで持参のこと。
- 五、照会先 県教育委員会
芸術・文化財室
TEL (〇八九九) 三四一
三三二九

一〇八年を閉じるに あたって 22名のメッセージ

さようなら

大佐田小

たくさんさんの思い出有難う。三崎に惜しまれつゝ、一つの学校が無くなることになりました。

町内七校の小学校のうち百八年の伝統を誇った大佐田小学校の閉校、そして三崎小への統合です。

閉校記念行事となった運動会・学芸会などの、地区民あげての行事は、とっても感激でした。

こんなに心を合わせ、こんなに力を出し合って、大佐田小最後の思い出を児童の前にみごとに演出していただきました。

時代の流れなのか。それにしても学んだ母校が無くなるのは淋しい限りです。

教室の柱のわずかなキズにもしみ込んだ卒業生の思い出は残っています。

でも、その淋しい心をバネにして、未来にはばた力が大佐田校区にあります。

たとえ、児童の学ぶ学校は無くなっても、脈々と波打ってきた大佐田魂は消えることはないでしょう。

一年生男子一名
二年生男子一名・女子二名の復式学級で担任は泉陽子先生。
三年生は男子三名で三根生和世先生が担任。
四年生男子三名・女子一名で二宮尚示教頭先生が教壇にたつ。



たのしかった

大さ田小

一年 のもととしゆうさくことしのおわかれえんそくはバスえんそくでした。デジタルズハウスやあわしまどうやみのこしこうえんへいって、とてもたのしかったです。

水よう日にはなかよししゅうかい、木よう日には、ぜん校あそびがあつて、おにいさんやおねえさんたちは、とてもやさしくいっしょにあそんでくれます。

こんなにたのしい大さ田小とおわかれするのは、とてもさびしいです。



楽しかった

大佐田小

なかよししゅう会のドッチボールの時、さい後までいきのこれて、なん人も人をボールで当てたりパスをなかにしたり、あい手がなげてきたボールをとったり、あせをかきながらおもいっきりあそびました。こんな楽しいしゅう会があつたら、またがんばりたいです。



大佐田小での
思い出

二年 野本 恵里

大佐田小学校に入学して楽しいことがいっぱいありました。とくに楽しかったのは、バス遠足です。ほなのみのこし公園に行きました。行ってすぐにおべんどうを食べました。

食べておわつたらすべり台をすべりました。そのつぎに玉にのって行くのできょうそうしました。玉からおちた人もいました。わたしはおちなかったです。

三崎にいったら友だちをいっぱい作りたいです。それとべんきょうもがんばりたいです。



大佐田小学校、最後の卒業式

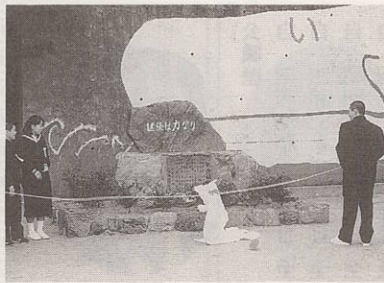


大佐田小の思い出

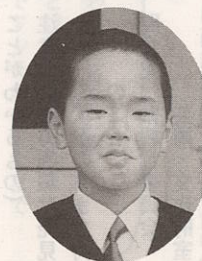
二年 山下今日子

大佐田小学校に入学して、たくさんさんの楽しい思い出がいっぱいできました。うんどう会や、学ばい会、でも一番おもしろかったのが、四月二十五日に行った、ながはまの遠足でした。岩にのぼったり、水につかったり、になをとったりしました。ながはまで、ドッチボールもしました。とってもおもしろかったです。

三崎小でも、なかよししゅう会や楽しい遠足ができたらしいと思います。そして友だちも、たくさん作つてべんきょうや、うんどうもがんばりたいです。



記念碑除幕式 「継続は力なり」



大佐田小の思い出

三年 梶谷 浩二

さよなら大佐田小集会のことです。なぜ、こんなことをしたかと、いうと、今年で大佐田小が、なくなってしまうからです。では、みんなの様子を、さぐってみよう。

じどう会長のはるかさんが、初めの言葉を、言ってくれました。次は、ほんごとの一言です。ぼくたちは一言を言うことを知らなかつたけどちゃんと言えたからよかつたなあーと、思いました。そして、次々にいろいろやって、終わりの言葉をともよし君が言って終わりました。そして、三崎小に行ったら、三崎小の人たちに負けなように、どりよくをしたいです。



大佐田小の思い出

三年 二宮 太志

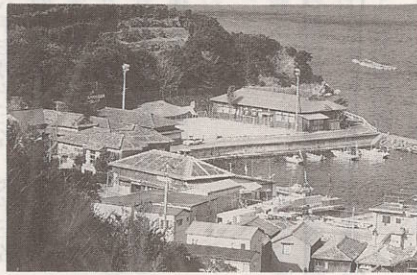
ぼくの、一番の思い出は、楽しかった遠足です。まず、一学期の遠足は、長はまでした。いろいろな貝をたくさん取りました。



大佐田小での思い出

三年 山本 誠

大佐田小での思い出で、一番心にのこっているのは運動会のことです。小運動会では、たま入れや、すずわりや、かけっこがありました。みんなのえがおを見るとき、とても楽しそうでした。大運動会は、小運動会よりたくさんプログラムがありました。大人の人と出るのや、大人だけがするの



クジラの泳ぐ大佐田小学校

この時は、しぜんの空気でさわやかでした。次は、二学期で、バス遠足でした。とみす山の公園は、たくさん遊具があつて楽しい所でした。さいごは、終わかれ遠足でした。あわしま堂に行つて、いろいろなおかしを知りました。この時はとても勉強になりました。ぼくは、大佐田小学校とまたたのしい遠足をしたいです。ぼくは、三崎小でもたのしい遠足が、あるなど思っています。

もありました。さい後の運動会でした。ぼくたちが、三崎小へ行つたら、友だちをたくさん作つて、みんなとなかよくしたいです。大佐田小の、考える心・思いやりのある心・たくましい心をずっとわすれずにいたいです。



さようなら

大佐田小

四年 山畑 沙織

三崎へ行くのです。二月二十日の交流学習の時にはみんな仲良くしてくれたので安心して行けます。百八年でまくを閉じるのは、とてもさびしいけれど今年十九人になるので仕方ありません。四月からは三崎へ行くので三崎の人と仲良くしたいです。今まで勉強してきたこの大佐田小での思い出は、二つあります。大勢の人達に見てもらつた学芸会や運動会です。今年の学芸会は、三・四年生で大佐田小学校

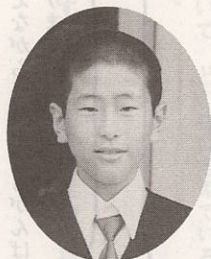
そうりつというげきをしました。みんなも泣きそうになつていました。私もですが今年の運動会も自分達でダンスを作りました。楽しかった今までの大佐田小学校これで最後です。大佐田小学校さようなら



さよなら大佐田小

四年 塩崎 潤

ぼくは、三崎小に早く行きたいです。それは、たくさん友達がいるからです。



三崎小との

どうこう

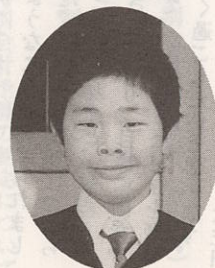
四年 中村 顕成

大佐田小学校は人数が少ないうから、二年の三月で閉校になってしまいます。ぼくは、人数の多いところへ行けるので友だちができると思ひます。けれどぼくにも「いじめられたらどうしよう」と言う気もちがありました。けれど、三崎小との交流学習の時に三崎のみんながやさしくしてくれたので、ふあんもなくなりま



おじいちゃん、おばあちゃんも参加した最後の学芸会

した。そして三崎小へ行きたいという気もちも出てきました。友だちがいるし、人数もいっぱいいるからです。いじめられるかもしれないけれど、そういうときはがんばります。四月から元気に三崎小へ行きたいです。



さみしい大佐田小

四年 野本 晋吾

四月からは、三崎小へ行かなければなりません。でもぼくは交流学習の時に、友達ができたくて、心配なく行かれます。けれど、大佐田小学校がなくなつてしまふというのはさびしくなります。けれど、もうきまつたことなのだからしかたありません。三崎小へ行つたら他の学年の人とも友だちになりたいと思ひます。そして、もう少し大佐田小より気合を入れてがんばりたいです。大佐田小がなくなるのはかなしいことだけれど三崎小へ行つてもみんなに、まけないようにがんばつてやっていきたいと思ひます。

108年を 閉じるに あたって

22名の メッセージ

五年生男子一名・女子四名
六年生男子三名・女子三名
の複式学級で田村やエ子先
生が担任。
カミナリゴロゴロ(五年・
六年)の家庭通信で情報交
換があり好評でした。



思い出

五年 川口雅愛

大佐田小では、校長先生
からのお話や、集会などの
楽しい思い出がありました。
五年間でゆう勝やいもほり
集会などの楽しい思い出が

ありました。感げきのいつ
しゅんや悲しい時おもしろ
いことの楽しい思い出がつ
まっている学校です。いろ
いろなことも教わりました。
これからは、大佐田小で教
わったことをいかして三崎
小でも、友達をたくさん作
りはじめを付けて悪い組の
仲間にならないようにがん
ばってやりたいです。
大佐田小で身に付けたこと
は、三崎小へ行っても応用
してがんばりたいです。
本当に楽しい思い出があり
ました。



「三崎と大佐田」

五年 池田 美穂

一番の思い出は、ゆう勝
カップでみんなでがんばり
できた事です。今までは、
こんな事をした事はないと
思います。長い間、勝利を

三崎にうばわれていました。
大会に出してもらい二ゴール
入れた事を思い出すと、
(三崎小でも、選手になれ
ればいいな。)と思ってい
ます。
三崎小は人数が多いから
その分上手な子もたくさん
出て来て私の出るまくな
かないかも知れませんが、
努力するだけでも努力して
がんばりたいです。その
時、田村先生や三根先生
泉先生と会えるかもしれま
せん。大佐田小での事を考
えながら三崎小でもがんば
ります。



くよくよせずに

五年 二宮 真里

(三崎小に、どうやって
行けばいいのかなあ。)と、
いつもくよくよしていまし
た。それもそうです。

大佐田小の友達や先生は、
やさしくて、けんか一つな
い学校だったからです。
でも、閉校は、やめられ
ないのです。そこで、一つ
三崎小に行つての目標を決
めました。
(けじめ)をつけるのはあ
たり前だけど、にらみつけ
るのではなく(いつも明る
く けんかをしない。)で
す。この目標をよく守り、
いつも、大佐田小のことを
思い出しながらこの先、し
っかりと過ごしたいです。



最初が大事

五年 山下 真由子

このころは大佐田小の校
歌を歌っていると泣きそう
になります。私の心が「も
つと、もつと大佐田小で勉
強したかったな。」と思っ

ているでしょう。
バスケットでゆう勝した
こと、いもほりをみんなで
がんばったこと、この一年
にたくさん思い出ができ
ました。今は一年生のころ
から大事に過ごしておけ
良かったと後かいていま
す。校長先生も「最初が大
事。」とおっしゃっていま
した。三崎小へ行つたら最
初を大事にしてがんばりた
いです。それと自分の意見
もはっきり言わないといけ
ないと思っています。今は
三崎小へ行くのが楽しみに
しています。



小さな学び舎

五年 山本 真紀

「考える子、思いやりの
ある子、たくましい子」が
私の学校の校訓です。大佐
田小学校が三崎小学校へ統
合しても、このことは絶対

に守りたいと思います。
「考える子」正しいことを
いろいろ考え、「思いやり
のある子」やさしくなり、
「たくましい子」目標に向
かってやりとげる。という
ようなことを教えられまし
た。三崎小学校へ行つたら
三崎小の友達と、考え、や
さしくなり、目標に向かっ
て、いっしょに毎日を楽し
く過ごしたいと思えます。
これからもずっと、大佐田
小学校のことを忘れずに一
生けん命ががんばっていき
たいです。

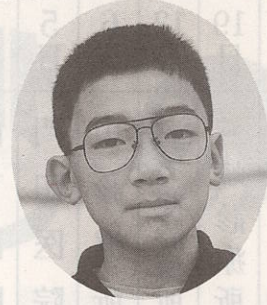


最後の卒業生として……

六年 塩崎 悠

大佐田小学校には、六年間もお世話になりました。入学して来た時には、この学校がなくなるなど考えつ

かないことでした。閉校になるのはいやだけど、「いや」だけで終わらしては、この校舎が悲しむと思います。「いやだけど、負けずにがんばろう。」という心が、大切だと思います。大佐田小学校は、百八年年と、たくさんさんの児童に「考える子」「思いやりのある子」「たくましい子」をがんばるように教えて来たのだと思います。この校舎も先生のようにです。私達は、最後の卒業生なので立派に中学でもがんばります。



大佐田小とこれから

六年 阿部 重実

ぼくは、この大佐田小です。この六年間いろいろお世話になりました。運動会、授業、集会、この思い出

つばいの大佐田小、何千人の人の思い出が大佐田小にあります。この思い出の道具がどこへ行ってしまおうでしょうか。ぼくはもう中学生です。中学校は、宿題がありません。だから自分で勉強をするしかありません。自分で勉強をしなればみんなにおくれをとってしまいます。運動にも集中できません。この大佐田小の思い出を忘れずに、勉強に運動にはげみたいと思います。大佐田小ありがとう。何千人の人もそう思っていると



思い出

六年 長山 朝代

私は大佐田小学校にたくさんさんの思い出を残しました。それは仲良し集会、になひろいなどが、楽しい思い出の一つです。バスケットも、

心に残っていることです。それは、優勝したからです。そのときの感激は今も覚えています。中学への目標は、けじめをつけることです。そして、もう一つは、いつも明るくすることです。私は、今まではみんなにめいわくをかけたけど、中学へ行ったら、三崎小の子といつしよになるのだからにされないようにがんばります。そして、責任感のある子になるように中学へ行って一生懸命がんばります。

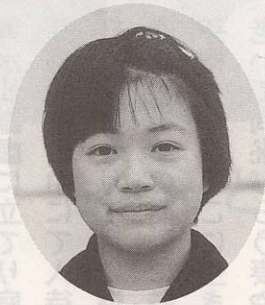


思い出

六年 川口 智義

今年でもうこの大佐田小がなくなってしまう。なくなるのは悲しいけれどももう決まった事です。だからよくよやくせずにやりたい

です。大佐田小での思い出は山ほどあります。でもその中で一番の思い出は、学芸会です。今年の学芸会では、地区の人たちも出ました。特におもしろかったのは、父兄のやった「おどれないボンボコリン」でした。父兄の、一生けん命やる姿を今も覚えています。中学校に入ったら大佐田小で学んだ「かきくけこ勉強法」を生かしていきたいです。勉強だけでなく、運動にもがんばっていきたいです。



最後の卒業生

六年 山本 圭子

私達六年は大佐田小最後の卒業生です。最後と言うのはかっこいいと思う人がいるかも知れないけれど、私達にとってはとてもいや

なことです。六年間も私達はこの学校にお世話になりました。だから校舎は私達の楽しかったこと悲しかったこと、全部知っています。そんな校舎が四月からは一人ぼっちです。私達の悲しい気持ち以上に校舎はがまんしているのです。だから中学校に行っても勉強、運動、力いっばいがんばろうと思います。それが私達が校舎にしてあげられる、ただ一つのお礼だと思ったからです。大佐田小今までありがとう。



フアイト大佐田小

六年 宅見 恭平

ぼくの大佐田小六年間の思い出は、くじらの絵の前で、六年間色々な遊びをしたり練習をしたり、けんかをしたことです。それと、

大佐田小が閉校になって亡くなるというの、やはり忘れられない一つの思い出になります。だから中学に行って大佐田小であまりできなかつたことをまじめにしたいです。一つ目は、家庭学習をまじめにがんばること、スポーツも部活もやはり一生けん命がんばり、けじめを付け大佐田小最後の卒業生のほこりを持ち、大佐田小以上に中学校で一生けん命がんばります。六年間楽しくうれい思い出を、ありがとう大佐田小。

人の動き

平成三年四月一日から同年四月二十日の間、住民課窓口において取り扱いました、結婚・出生・死亡等をお知らせいたします。

○死亡

○結婚

○出生

5月の休日急患診療予定表

※変更の場合がありますから、ご利用の際は確認して下さい。

26日	19日	12日	6日	5日	4日	3日
山下医院	三崎診療所	二名津診療所	申診療所	門田医院	山下医院	二名津診療所
54-0073	54-1050	54-0743	56-0032	54-0034	54-0073	54-0743

有段を目指して

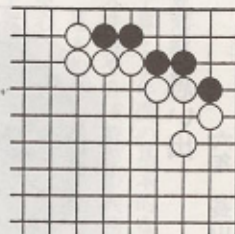
詰碁

出題 九段 武宮正樹

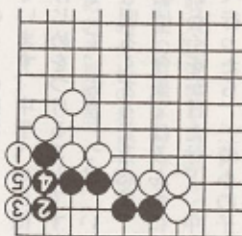
白先黒死・5手まで

●ヒント：死はハネにあり。

5分で1級、3分以内で有段者。



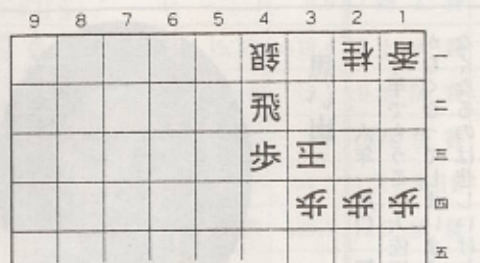
【解答正解】白1のハネが好手で、黒2の抵抗を誘っています。黒2には白3のツケが無条件死。



詰将棋

＜ヒント＞

収束は例の「離し角」で決めます。



＜9手詰め＞

▲持駒 角角金



【解答図】▲2二飛成まで

▲持駒 角角金

●ヒント：死はハネにあり。

5分で1級、3分以内で有段者。

三崎町さざなみ旬会

青き踏む馴染まぬ義足を励まして 中谷段々子
 芽柳のひねもす風にさからわず 梶谷すみれ
 学び舎の生徒見守る糸柳 金森久栄
 目もはなも無き雪だるまとけ始め 宮本マサ子
 黄水仙謙虚に立てり庭の隅 結城時彦
 芽柳の糸の中にて人待てり 池上 馨
 紅椿花重なりて目に燃ゆる 宮部スミエ
 春雷や自然の衝動に時忘れ 梶谷山萩
 芽柳やそこそこに生き万歩計 足沢岩兼
 老いて尚恥じらう妻や梅一輪 人好サダ子
 春一番漁師泣かせの海荒らし 中村静江
 石垣に芽だつ蓬の根強く 高岸敬子



水ぬるむ 半島の風物 (アオサ採り)